

令和2年度 学校経営計画・学校評価

□4月6日提出 ■10月16日提出 □3月29日提出

学校番号	36	窪川	高等学校	課程	全
------	----	----	------	----	---

高知県の教育の基本理念	(1)学ぶ意欲にあふれ、心豊かでたくましく夢に向かって羽ばたく子どもたち (2)郷土への愛着と誇りを持ち、高い志を掲げ、日本や高知の未来を切り拓く人材	取組の方向性	①チーム学校の構築 ②厳しい環境にある子どもたちへの支援 ③地域との連携・協働
目指すべき姿	学校像 地域から信頼される学校 (1)生徒の内的向上心を引き出し、主体的進路選択ができる生徒を育てる学校 (2)教職員が自己研鑽を怠らず、生徒とともに学び続け成長する学校 (3)学校の情報発信を積極的にを行い、地域を巻き込み、地域とともに生徒を育てる学校	目指すべき姿を実現するための取組等	(1) ICT教材を用いて授業や家庭学習の内容充実を図り、基礎学力・学ぶ意欲の向上を図る (2) 個に応じたきめ細やかな進路指導をなお一層徹底し、生徒の進路決定能力を高める (3) 学校外組織と連携しながら、教育課程の見直しを含む戦略的な魅力化対策を打ち出す (4) 学び続ける教職員集団を目指し、新しい学力観に基づいた授業改善を行う
	生徒像 AI時代を見据え、主体的に学び、考え、行動できる生徒 (1)正しく深く学ぶ力 (2)粘り強く行動する力 (3)人に伝える力		

学校関係者評価	
【学力の向上】	評価 【 】
【社会性の育成】	評価 【 】
【チーム学校】	評価 【 】

《重点項目：生徒に対する取組項目》

(評価)A: 目標を十分に達成 B: 目標を概ね達成 C: やや不十分 D: 不十分

	育成を目指す資質・能力【P】	現状と目標(評価指標)	具体的な取組内容【D】	中間評価【C】	中間評価後の取組内容【P・D】	年度末評価【C】	見直しのポイント【A】
学力の向上	①基礎的・基本的な知識及び技能 ②思考力、判断力、表現力 ③主体的に学習に取り組む態度(学習習慣を含む)	①②基礎力診断テスト 第3回基礎力診断テストまでにGTZを2段階あげる(R1:1年1回 D1 → 第3回C3 2年1回 C3 → 第3回C3) 卒業時英検3級相当50%、漢検3級相当、ビジネス文書実務検定3級相当の力をつける ③主体的に学習に取り組む態度 授業外学習時間平均60分以上 (R1:1年:50分 2年:74分)	①②学習支援 ・基礎学力の定着:課題プリント、週明けテスト、補習による個別指導 ・学力の向上:ICT教材の導入、公設塾の活用による生徒一人一人の進路目標に応じた学習支援 ③キャリアノート キャリアノートを毎日記載することにより、自己の生活と学習を振り返るとともに、定期的なホーム担任との面談の実施	C ①②学習支援については、ICT教材の活用・公設塾との協力により当初の計画通り取り組みは進んでいる。 第1回基礎力診断テストGTZ 1年 D2 2年 C3 授業外学習時間 1年77分 2年58分 ③キャリアノートについては、計画通り活用できている。	①②公設塾との連携を取りながら、ICTを活用して、基礎学力の定着・学力の向上にむけて取り組む。特に基礎学力の定着していない1年生を対象に、県のサポート事業を活用し、今までに加えて授業時にも学習支援員の配置して、個に応じた指導を徹底する。 ③キャリアノートは継続して活用し、自己の生活と学習の振り返りに活用する。		
社会性の育成	①コミュニケーション能力(かかわる力) ②キャリアデザイン能力(やりぬく力)	①「相手の気持ちを考えながら、自分の考えや気持ちを分かりやすく相手に伝えることができる(問23)」肯定:70%以上 (R1:1年77%、2年54%) ②「計画通り進まないとき、どうすればいいのかを考え、乗り越えようとしている(問28)」肯定:80%以上(R1:1年77%、2年83%)	①②キャリアノート・キャリアパスポートによる双方向の活用 ①②生徒の主体的な学びの推進 1年:地域で活躍している人材へのインタビュー及び振り返り活動 2年:関西研修による大学生との意見交換や企業訪問 3年:総合的な学習の時間等の発表会にむけての生徒全員の自己を語るための活動	C ①②キャリアノート・キャリアパスポートの活用は進んでいる。 問23 1年57% 2年65% 問28 1年57% 2年89% 新型コロナウイルス感染症による休校等により、1・2年生のコミュニケーション能力、1年生のキャリアデザインについての自己評価が低い。 主体的な学びについては、1・3年生は進んでいるが、2年生は新型コロナウイルス感染症の流行により、関西研修・企業訪問ともに中止となった。	①②キャリアノート・キャリアパスポートを活用するとともに、個別面談や支援により、さらにコミュニケーション能力・キャリアデザイン能力の育成をめざす。 関西研修・企業訪問が中止となったため、専門学校を本校に招いての説明会等を実施。		

《チーム学校:教職員が取り組む項目》

	取組のねらい【P】	現状と目標(評価指標)	具体的な取組内容【D】	中間評価【C】	中間評価後の取組内容【P・D】	年度末評価【C】	見直しのポイント【A】
授業改善	①基礎的・基本的な知識及び技能を身に着けさせる ②思考力、判断力、表現力を育成する ③主体的に学習に取り組む態度(学習習慣を含む)を身に着けさせる	①②基礎力診断テスト(D3層0名、B層以上 20名) ③主体的に学習に取り組む態度 ・授業外学習時間平均60分以上 ・高知県オリジナルアンケート「学校の授業では学んだ知識をもとに自ら考え、まとめたり、発表したりする機会がある(問11)」90%以上(R1:1年73%、2年88%)	①②③教員の授業評価による振り返りと授業分析による授業改善(通年)(学校支援チームとの連携) ①②③ICT活用研修 ①②③学びあいの推進 参観授業を通じた評価と意見交換(通年)	C ①②③参観授業・研究授業・学習支援チームとの連携により、授業改善に努めている。 第1回基礎力診断テストD3 1年5名 2年5名 B以上 1年0名 2年7名 新型コロナウイルス感染症による休校のため、個別の指導が十分できなかったが、9月に全生徒にタブレットを配布するとともに校内研修を進め、学校・家庭での個に応じた学習支援がさらに進められる環境が整った。 問11 1年57% 2年85%	①②③1学期に続き、参観授業・研究授業・学習支援チームとの連携による授業改善 公設塾「じゆうく。」との連携による学習支援 ICT研修とICTを活用した授業		
生徒理解 生徒支援	カウンセリング力および進路指導力の向上を図る	・高知県オリジナルアンケート「自分のことが好きである(問17)」肯定:60%以上(R1:1年38%、2年50%) 「自分という存在を大切に思える。(問18)」肯定:60%以上 (R1:1年62%、2年63%) ・進路面談、進路検討会年間3回	・面談週間の導入:各学期に1週間ホーム担任と生徒の面談を行い、生徒理解を深め、早期の支援策を講じる ・サポート委員会や個別の支援会等、月1回以上の生徒情報の共有と当該情報を生かした個別支援の徹底 ・カウンセリング技術向上のための校内研修実施	C 問17 1年50% 2年42% 問18 1年43% 2年62% 面談週間の導入・サポート委員会や個別の支援会、カウンセリング技術向上のための校内研修は予定通り実施したが、自己肯定感が低い。	・面談週間・サポート委員会・個別の支援会の継続 ・特性を持つ生徒等に関する校内研修 ・学校・保護者・じゆうく。と協力した生徒支援		
学校の振興	本校進学希望者数を高め、教育活動の質を向上させる	・地元2中学校の卒業生の本校入学者40%以上 (R1:11%) ・部活動入部者60%以上 ・四万十町地域内組織を活用した部活動補助による入部者の増	・学校振興のための組織を立ち上げ、新たな対策を打ち出す。 ・四万十町との協働 ・四万十町と、音楽や芸術などの文化活動や農業活動を行い街の活性化へ取り組む(通年) ・部活動の活性化 小中学校から継続した活動及び自分の希望する競技が実施できるよう、窪川スポーツクラブ等と連携し競技種目数を確保(通年)	B 学校振興のためのWGを実施するとともに、町の協力を得て広報活動を充実させた。 地域と協力した文化活動・農業活動も実施した。 コミュニティスクールへの移行準備も進んでいる。 部活動入部者は73%であるが、運動部活動が停滞している。	WGによる学校活性化の更なる推進 町の支援による広報活動 コミュニティスクールへの移行準備完成 映像編集やドローンを活用した新しい部活動 窪高サポーターによる「文化の秋を楽しむ1か月」の放課後体験講座		
働き方改革	教員が個々の生徒と向き合う時間や指導力向上への時間を確保することで、教育効果を高める	・時間外労働月45時間の教員0名 ・学校評価アンケート「個々の業務量」・「勤務時間管理」の否定的回答30%以下	・町コーディネーターと学習コーディネーターとの連携による企画に関する協議時間の縮減 ・単なる周知会議の廃止 ・グループウェアの掲示板の活用による情報伝達時間の短縮および共有	B ・のべ3名時間外労働月45時間を超えた。 ・コーディネーターの協力を得ながら、教職員の負担を軽減している。 ・GWを活用し情報共有を進めるとともに、単なる周知会議を廃止し、教職員が生徒の支援や教科指導に生かせる時間を確保している。	・個別教員の働き方の見直しと、業務の簡素化・分担の徹底 ・コーディネーターとの連携による業務の適正分担 ・GWの徹底活用		